

令和5年度 地域区民ひろば推進本部会議 次第

令和6年2月19日(月)
10時00分～11時00分
於:本庁舎8階レクチャールーム

○ 本部長挨拶

《案件》

1 地域区民ひろば推進本部 部会報告について(資料番号1)

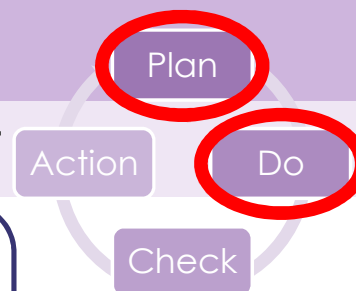
- ①高齢者 (資料番号1-1)
- ②子育て (資料番号1-2)
- ③CSW (資料番号1-3)
- ④SC (資料番号1-4)
- ⑤災害対策 (資料番号1-5)

2 地域区民ひろば課報告案件(資料番号2)

- ①地域区民ひろばあり方検討委員会について (資料番号2-1)
- ②地域共生カフェ事業について (資料番号2-2)
- ③つなぐ・つながる・ひろばのWA！2023取り組み成果について (資料番号2-3)
- ④令和5年度以降の施設改修・大規模改修スケジュールについて (資料番号2-4)

高齢者部会

区民ひろばでの効果的なアウトリーチ事業の実施について



◆前年度の課題◆

①まちの相談室、出前講座、出張相談、新総合事業など区民ひろばで様々なメニューを展開しているが、ひろばごとにニーズや事情があり、より効果的な実施を検討する必要がある。②令和5年度より高齢者の生活支援推進員が区内全域に配置されたが、その役割が見えにくいとの意見があったため、具体的な事業の協力を行う。

Plan

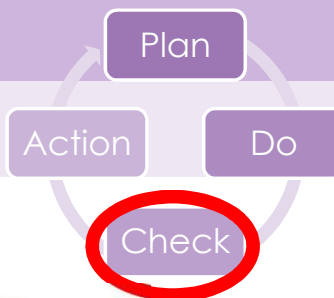
- それぞれの区民ひろばの事情にあわせた効果的なアウトリーチ事業を実施する。
- 高齢者の生活支援推進員との連携を強化する

Do

- R4年度の区民ひろばでの事業実施結果のまとめ、分析を実施
- R5年度実施について、全ひろばへのアンケート実施、必要時ヒアリングも実施。生活支援推進員についても認知度を確認
- カフェ運営など区民ひろば主催事業への協力、スマホ相談会をはじめ利用者向けサポートやイベント企画を実施する。

高齢者部会

区民ひろばでの効果的なアウトリーチ事業の実施について



Check

- 事業実施結果のまとめ・分析、アンケートの結果
- R6年度のアウトリーチ事業実施内容、実施数
- 区民ひろば主催事業への協力、企画事業実施数
- 生活支援推進員についての、ひろば職員の認知度の変化



◆ 高齢者総合相談センターの周知活動・出張相談



◆ まちの相談室（専門職巡回）



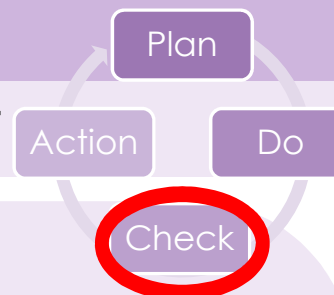
◆ 総合事業通所Cのコーチング



◆ 生活支援員による支援

高齢者部会

区民ひろばでの効果的なアウトリーチ事業の実施について



Check

- (1) 事業実施結果 (R5年度上半期) * 各ひろば年11回 240回実施予定
 - ① まちの相談室
137回 集団への関与 延1985人 個別相談 延368人
 - ② 出前講座 (任意実施分) * 各ひろば 希望する講座を実施
49回 延696人
 - ③ フレイル機器活用講座 各ひろば 年1回 14区民ひろば対象
14回 延172人
 - ④ 包括出張相談
243回 延211人
- (2) アンケート調査結果の自由記載欄主な意見 (詳細は別紙参照)
 - ・まちの相談室について…専門性が薄れている、他の相談事業との違いが分かりにくい
 - ・出前講座…概ね好評。メニューが更新されるとなよい。
 - ・フレイル機器活用講座…機器の利用促進につながる。結果についてひろば職員が説明するマニュアルが必要
 - ・包括出張相談…他の相談事業との違いが分かりにくい。頻度は下げてもよいと思う。
- (3) 区民ひろば主催事業への協力など
 - ・ひろばまつりへの人的協力
 - ・資料や媒体の提供
- (4) 高齢者の生活支援推進員 (第2層生活支援コーディネーター)

高齢者部会

区民ひろばでの効果的なアウトリーチ事業の実施について



- フレイル対策機器は啓発の効果はあるが、ひろば職員が運用するのはややハードルがある。
- 相談者にはリピーターもいて、毎回同じ層へのアプローチになる場合がある。
- 「暮らしの何でも相談会」「まちの相談室」「包括出張相談」の違いが分かりにくいという声がある。
- 区民ひろば以外の場での相談、支援を必要とする方が適切な相談機関につながるような体制構築も必要。

課題に対する改善策案

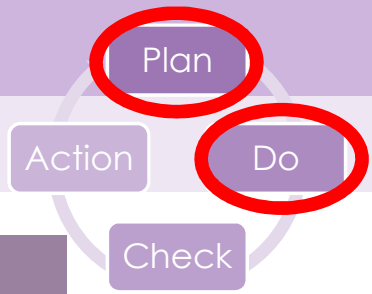
- ①フレイル機器活用講座
全ひろばで実施、内容も一部リニューアル
- ②出前講座（任意実施分）
ひろば募集以外の枠を確保いただき、参加者を多様化
- ③まちの相談室
巡回と予約制のハイブリット実施とし、専門相談としての機能を確保
- ④包括出張相談
区民ひろばとの連携や既利用者への周知が進んだため、頻度を下げ、「まちの相談室」「CSW暮らしの何でも相談会」と役割を分担
- ⑤各種相談事業案内の作成
区民ひろばで実施されている相談事業について整理した案内を作成し活用

- 区民ひろば主催事業への協力など 引き続き可能な限り要望に沿い協力
- 二層生活支援コーディネーターの認知 引き続き連携

Action

高齢者部会

継続したフレイルチェック及び測定機器活用方法について



◆前年度の課題◆

②全ひろばに導入されたフレイル対策機器は、その意義・効果を伝えることで継続的に活用することができる。そのための具体的な対応・協力が必要である。

Plan

- 区民ひろば職員向け研修会の実施
- フレイル機器活用講座の実施と簡易なフォローアップ方法を標準化
- フレイルチェック（しっかりコース）の実施（21か所）
- フレイルチェック実施結果や効果について情報提供

Do

- ひろばの機器に応じたフレイル機器活用研修の開催
- ひろば職員が、測定した区民に結果について説明できる媒体の作成
- 年に1回、フレイルチェック結果報告会を開催し、情報提供する

◆フレイル対策機器設置

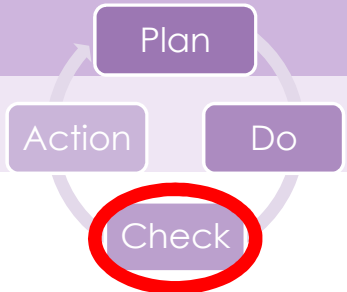


◆フレイルチェック



高齢者部会

継続したフレイルチェック及び測定機器活用方法について



- フレイル機器活用研修実施回数、参加者数
- 成果物（フレイル測定結果についての説明媒体）配布数
- 報告会参加者数

◆フレイル対策機器結果説明シート

歩行姿勢測定器の結果説明シート



Check

- **フレイル機器活用研修実施**
- ①Aセット(ザリッツ):@区民ひろば池袋
- 5月18日 参加者 16名
- ②Bセット(歩行姿勢分析装置):@区民ひろば富士見台
- 5月23日 参加者 15名
- ひろば向けのフレイル機器に関するアンケートも実施
- **フレイル機器結果説明シートの作成・配布**
- ザリッツの結果説明シート
- 歩行姿勢測定器の結果説明シート
- **報告会は未実施**
- 年度末までのまとめを次年度共有予定

高齢者部会

継続したフレイルチェック及び測定機器活用方法について



Action

- 区民ひろば職員向け研修会を継続的に実施することを検討
- 全ひろばでフレイル機器活用講座を実施依頼、講座の中での計測や結果説明場面に見学、参加していただくなどにより、OJTの場として活用
- 各ひろばの機器活用の仕方、工夫点などの事例を共有。

- ひろばで測定の日を作っている。
- 待合室で誰でも使える。

- 同じ部屋で事業がない時以外は毎日測定できる。
- 区民ひろばオリジナル記録カードを配って利用証と一緒に個人で保管している。

◆フレイル対策機器運用好事例

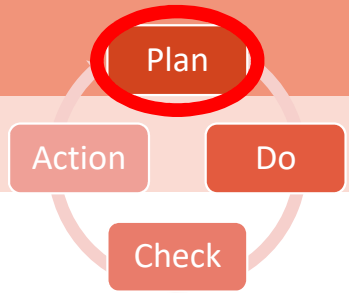


フレイル測定結果				握力
年/月/日	血管年齢	清吉(健口くん)		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg
R / /	オ	画/秒		kg

歩行速度は別紙です

子育て部会

【子育て事業の充実（子ども若者課）】



◆前年度の課題◆

①安全安心な子どもの遊び場と、子育て世代の繋がりを確保する。

◆池袋本町プレーパーク事業



Plan

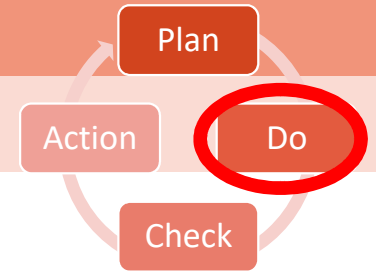
- 出張プレーパークを実施し、普段と違う**遊びの体験の機会**を提供する。
- 遊びを通して、**子育て世代の交流の場**の確保
- 園庭のない私立保育園等の**遊び場の提供**

◆ 出張プレーパーク (南長崎はらっぱ公園)



子育て部会

【子育て事業の充実（子ども若者課）】



Do

- 地域区民ひろば課と協議し、開催可能な施設を選定
区民ひろば高南第一、区民ひろば千早にて出張プレーパークを実施し、日常と違う遊びの提供をおこなった。
- 区民ひろばのほか近隣の園庭のない保育園などが参加できるように、公園など多くの利用者が参加できる場所出張プレーパークを実施した。

区民ひろばでいつもと違う遊びの体験の機会を提供します。



◆ちよーくでおえかき

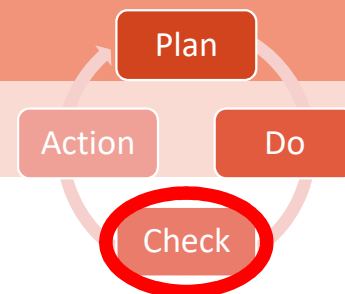


◆段ボール遊び



子育て部会

【子育て事業の充実（子ども若者課）】



Check

- 参加者及び実施施設の職員等より**満足度を確認する**ためのアンケートを実施する。
➡アンケートの結果を受け次年度の実施に反映させる。

令和5年度 2施設合計出張プレーパーク参加者数： 93名



参加者が少ないことを心配しましたが、近隣の保育園からも遊びに来てくれて、賑やかなイベントになりました。
(区民ひろば職員より)



自分も昔こんな風に遊んだことを思い出しました。
子どもと一緒にまったり遊べました。
(保護者より)



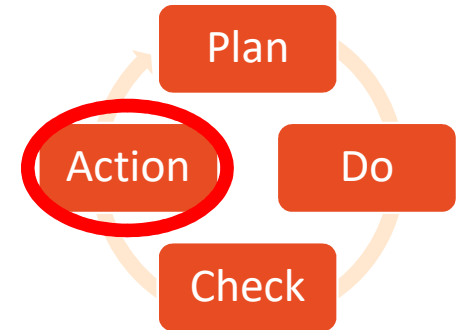
段ボールのトンネルが面白かった！
カラーボールをわっしょい！わっしょい！運んだよ！
(委託事業者報告書より)

子育て部会

子育て事業の充実（子ども若者課）

Action

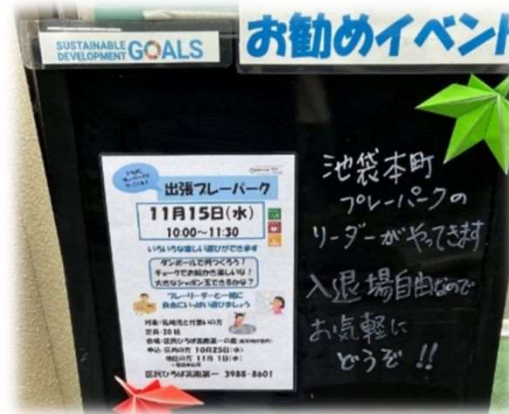
- 地域区民ひろば課と協議し2か所程度区民ひろばで出張プレーパークを実施し、日常と違う遊びの提供をおこなう。
- 未就園児とその保護者や、園庭のない私立保育園の園児が遊びに来てもらえるような遊びを展開する。
- 出張プレーパークに参加した近隣の親子等が、その後も区民ひろばを利用するきっかけとなり、地域の方や職員も含め交流の場となることを期待する。



◆出張プレーパークの旗



◆黒板で周知



◆手前シャボン玉、奥段ボール遊び

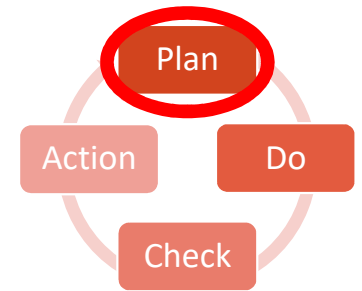


子育て部会

【子育て事業の充実（子ども若者課）】

◆前年度の課題◆

①数年間続いたコロナ禍により、地域交流のイベント等に触れることがなかった中高生たちに、地域活動の楽しさと大切さを理解してもらい、参加したいと思うような提案方法が課題。



Plan

- 中高生の世代間交流を推進する
- 中高生の地域参加を促進し、将来の地域活動を担う若者を育成する

◆中高生センタージャンプ東池袋&長崎



子育て部会

【子育て事業の充実（子ども若者課）】

Do

- 区民ひろば等のイベントに、ステージ出演やボランティアとして積極的に参加する機会をつくる
- 長崎獅子舞等の伝統芸能を通じて、地域と若者を結び付ける活動を行う。



写真は令和4年度のもの

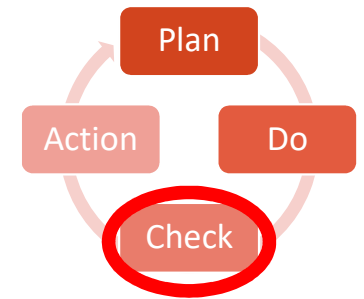
子育て部会

【子育て事業の充実（子ども若者課）】

Check

- 中高生の地域活動参加人数

長崎獅子舞出演/区民ひろばまつりボランティア/スキップまつり出演等



R5年度 中高生の地域活動参加人数（12月末現在）： のべ282人



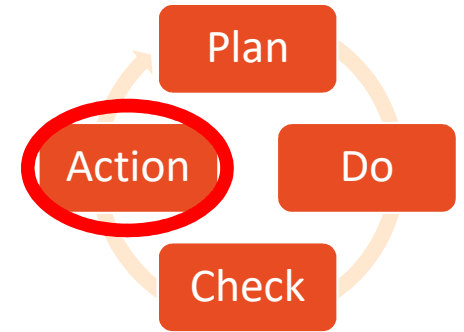
写真は令和4年度のもの

子育て部会

子育て事業の充実（子ども若者課）

Action

- 区民ひろばやフレイル、及びジャンプのイベントなどでボランティア活動等を行うことにより、中高生の地域活動への参加を促進して、将来の地域活動を担う若者を育成する。
- 地域の伝統芸能である長崎獅子舞に参加する若者の育成協力や、公園等を活用して地域住民と中高生が一緒に活動する機会を創出する。



◆長崎獅子舞参加



◆スラックラインを通じて地域交流



◆スキップまつりでのステージ出演



◆ひろばまつりでのボランティア

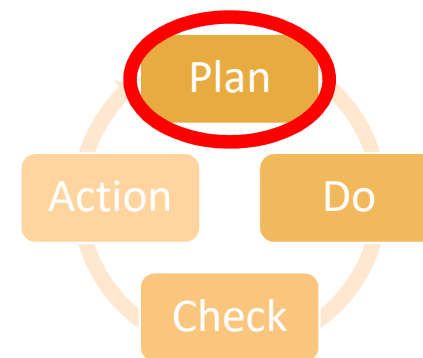


子育て部会

子育て事業の充実（子育て支援課）

Plan

- 食品提供事業については、新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の状況を踏まえ、今後の事業について検討する。実施する場合は、支援が漏れなく行き渡るよう、区民ひろばとの連携強化を図る。
- 子育て支援課が実施している事業の周知・利用促進のため、募集チラシや事業リーフレットの設置を継続するとともに、区民ひろばとの連携による効果的な事業周知方法を検討する。
- 「としまもっと見る知る」における区民ひろばでのイベント情報や毎月の行事予定の情報発信については、区民ひろばとの調整を行いつつ、引き続き実施する。



子育て事業の情報発信

- ◎ チラシ、リーフレットの設置依頼を継続
- ◎ 「としまもっと見る知る」での情報発信については、区民ひろばとの調整を行いつつ、引き続き実施する

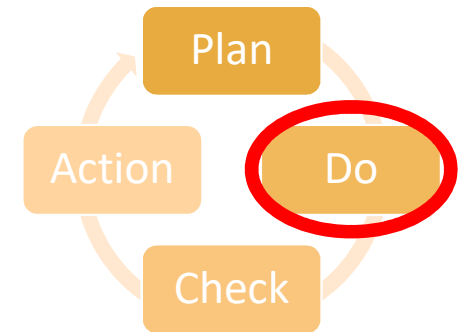


子育て部会

子育て事業の充実（子育て支援課）

Do

- 食品提供事業については社会動向を窺いつつ実施の可否を検討する。
- 子育てインフォメーション、ファミリー・サポート・センター事業のリーフレットを各区民ひろばに設置する。
- 母子保健アプリ「としまもっと見る知る」での子育てイベント情報発信において、各区民ひろばの毎月の行事予定を掲載する。また、「Piazza」による子育て情報の発信を積極的に行い、情報発信の連携を強化する。



区民ひろば



子育て支援課



連携強化

子育て部会

子育て事業の充実（子育て支援課）

Check

- チラシ配布数や情報発信件数と、事業実績から効果を分析し、次年度に向けての情報発信策を検討する。

区民ひろばの子育てイベント情報の発信【18件】



地域SNS「ピアZZ」のご案内

2023年2月21日(火) | 子育てインフォメーション

22地区の地域の特性を活かした地域区民ひろばのイベント等の情報を発信していきます。

赤ちゃんからお年寄りまでどなたでも利用できる区民ひろばを多くの方にご利用いただくことで、世代を超えた交流を促進します。

「地域区民ひろば」アカウントは、地域区民ひろば全体に関する情報を発信します。各区民ひろばのイベントについては、各区民ひろばアカウントから発信します。

[ピアZZ 区民ひろばアカウント一覧](#)
[ピアZZについて](#)

お問い合わせ

地域区民ひろば課管理グループ
電話番号：03-3981-1479

区民ひろば「マンドリンコンサート

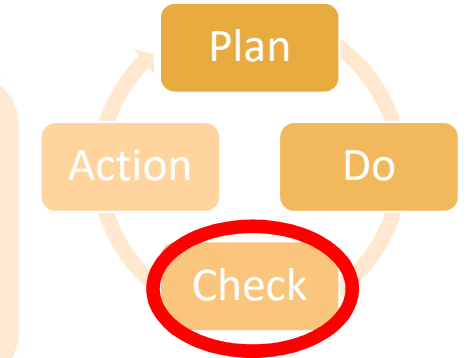
2023年5月27日(土) | 子育てインフォメーション



開催区民ひろば	日時	定員	申込
東	5月27日(土)	70名	3972-6338
西	5月19日(土)	70名	3980-0088
南	9月2日(土)	40名	5907-3471
上	10月14日(土)	60名	3576-6916
南	11月5日(日)	50名	3917-9873
南	1月20日(土)	70名	3964-5896

区民ひろば「マンドリンコンサート」について
東京マンドリン宮田楽団のみなさまのご協力により区民ひろばでマンドリンコンサートを開催しています。
令和5年度は6か所の区民ひろばで開催します。
お近くの区民ひろばで美しいマンドリンの音色をお楽しみください。

東京マンドリン宮田楽団のみなさまのご協力により区民ひろばでマンドリンコンサートを開催しています。
令和5年度は6か所の区民ひろばで開催します。
お近くの区民ひろばで美しいマンドリンの音色をお楽しみください。



【区民ひろば池袋本町】ベビーマッサージ 毎月第2水曜日

2023年5月25日(水) | 子育てインフォメーション



毎月第2水曜日 講師：近藤啓子氏
①10:30-11:50
②11:05-11:25
月齢2ヶ月～5ヶ月のお子さんと保護者 8組
月齢5ヶ月～10ヶ月のお子さんと保護者 5組
※月齢は開催時の月齢で、5ヶ月のお子さんでもらっても構いません。
※持ち物：バスタオル
※参加費無料
※申し込み受付は当日10時30分までです。
区民ひろば池袋本町
東京都池袋区本町1-1-1
TEL: 3976-2467
FAX: 3976-2468

【参加者限定！お子さんの身長・体重を測定できます！】

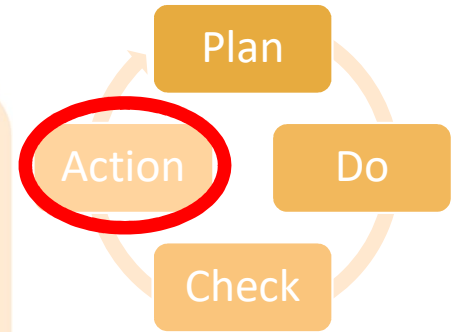
・日 時：毎月第2水曜日
①2ヶ月～5ヶ月のお子さんと保護者(8組)：10:30-10:50
②5ヶ月～10ヶ月のお子さんと保護者(5組)：11:05-11:25
・講 師：近藤啓子氏
・参加費：無料

子育て部会

子育て事業の充実（子育て支援課）

Action

- 募集チラシや事業リーフレットの設置を継続するとともに、区民ひろばとの連携による効果的な事業周知方法を検討する。
- 発信情報の収集や提供のタイミング等を引き続き検討しながら、「としまもっと見る知る」アプリを活用した情報提供を継続する。



母子保健アプリ「としまもっと見る知る」の活用

- 対象範囲を絞った情報提供
- プッシュ型の情報提供ツール



子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

◆課題◆

- 児童虐待の早期発見・早期通告には、地域への虐待防止の普及啓発活動が必要である
- 「ヤングケアラー」について地域での理解を深めるため、普及啓発が必要である。

Plan

• 「オレンジコーナー」の掲示にQRコードの貼付

感想や意見を手軽に送れるようにメッセージ送付画面につながる。掲示をみたその場での感想や意見を参考に内容を充実するとともに事業やイベントにも活かす。

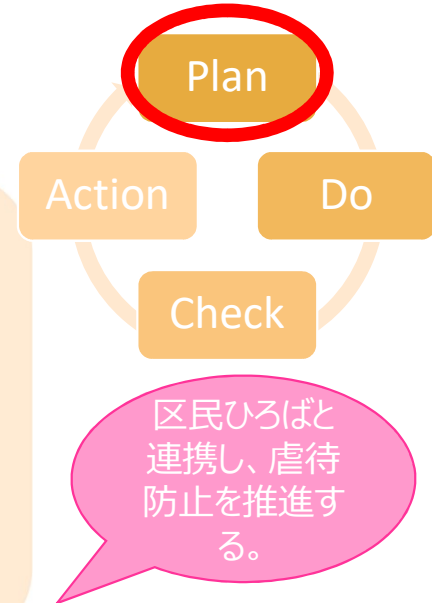
• 区民ひろばを利用した区民向け「虐待防止出張講座」の実施

これまで受講したひろば職員の方も参加し、区民が気軽に参加ができる虐待防止に対する理解促進・普及啓発を図る。

• ヤングケアラー支援、普及啓発の区民ひろば連携事業の検討

ヤングケアラー支援に向けて、ヤングケアラーコーディネーターをR5. 4月採用。区民ひろば職員・CSWと連携しヤングケアラー支援・講座などの普及啓発活動を行う。

ヤングケアラー支援



区民ひろばとの連携 出張講座（虐待防止・ヤングケアラー支援）

オレンジコーナーの感想や意見をQRでメール送信できるように変更。今後の内容に活用！

区民への普及啓発活動の連携



子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

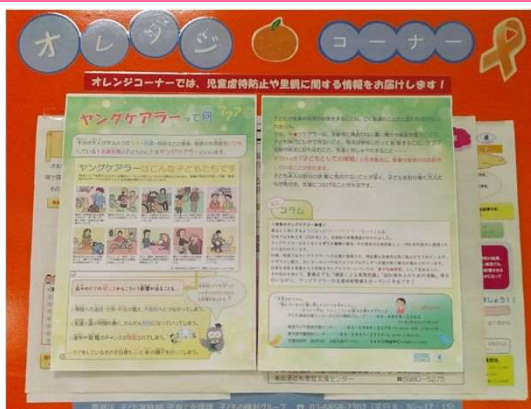
Do

- 「オレンジコーナー」内容を2か月ごとに年間6回更新。
- 区民ひろば職員を対象に、「虐待防止出張講座」の実施
- 区民ひろばを活用し、ヤングケアラーの普及啓発活動の実施
- 子どもに親しみやすいキャラクター「なやミミ」「すいトリ」を活用し子どもの相談窓口をわかりやすくする。



◆オレンジコーナー

分かりやすい内容で児童虐待防止等の情報を発信



◆虐待防止出張講座

事例等を用いた虐待防止勉強会



◆ヤングケアラー普及啓発活動の実施

区民ひろばにて、ヤングケアラーについての普及啓発活動実施

◆子どもの相談カード「なやミミ」「すいトリ」を活用した相談窓口の啓発活動

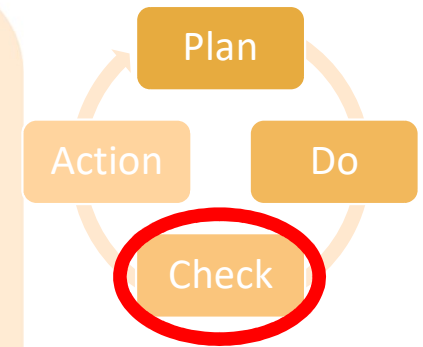


子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

Check

- 区民ひろばに設置された「オレンジコーナー」の6回更新および更新内容の把握、区民ひろば利用者の感想の確認 感想 0件
- 区民ひろば職員向け「虐待防止出張講座」及び区民ひろばにて区民対象の講座を開いた回数 2回感想を分析
- ヤングケアラー支援普及啓発について、職員向けの出張講座実施 0件
- 区民向け講座の実施 0件
☞ 区民ひろばと連携した当事者への支援の検討
- 子どもの相談カード配布枚数 1, 300枚（50枚×26施設）



子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

Action

- 「オレンジコーナー」の掲示にQRコードの貼付

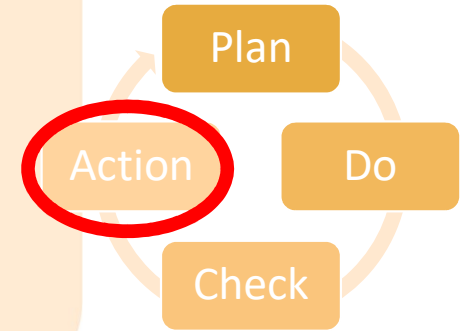
掲示を見たその場での感想や意見を手軽に送れるようにQRコードを読み取るとメッセージ送付画面につながる。感想や意見を内容の充実とその他の事業やイベントにも活かす。

- 区民ひろばを利用した区民向け「虐待防止出張講座」の実施

これまで受講したひろば職員も参加し、区民が気軽に参加ができる虐待防止に対する理解促進・普及啓発講座を実施。

- ヤングケアラー支援、普及啓発の区民ひろば連携事業の検討

ヤングケアラーコーディネーターが区民ひろば職員・CSWと連携しヤングケアラー支援についての講座など普及啓発活動を行う。



出張講座・啓発事業
(虐待防止・
ヤングケアラー支援)



(参考) 中高生センタージャンプでの活動の様子

オレンジコーナー
感想や意見は普及啓発事業に活用！



◆「なやミ」「すいトリ」を
活用した啓発活動



なやミ



すいトリ

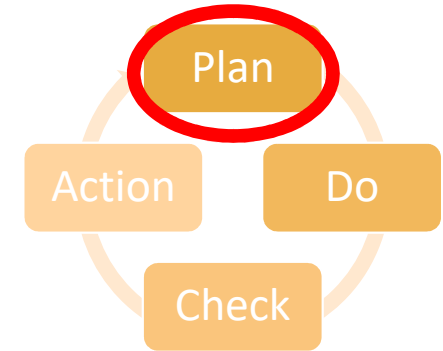
区民への
普及啓発
活動の連携

子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

◆課題◆

- 子ども家庭支援センターのアウトリーチ事業を知らない利用者がみられる。
- 相談内容に応じた適切な対応についての検討が必要である。



Plan

- アウトリーチ事業（おでかけ相談・あそんで相談）の効果的な周知方法を検討する。
- 関係機関との連携、子育て情報の紹介方法、専門性を高めた相談対応など実施内容を検討する。

◆アウトリーチ事業の効果的な周知と実施



◆実施内容の検討



令和5年度
区民ひろば 出張相談

子育てで悩まされたり一人で悩んでいませんか？
地域の区民ひろばで気軽に相談ができます。

育児相談 東部子ども家庭支援センター
おでかけ相談 問い合わせ 電話5980-5275

区民ひろば	時間	日程
仰高	11:15~12:00	7/12(木) 12/7(木)
勝込	10:30~11:30	11/10(金) 2/28(水)
南大塚	10:00~11:30	5/19(金) 7/6(木)
南台第二	10:30~11:30	9/11(月) 1/12(金)
西巣鴨第二	11:00~12:00	12/26(火)
勝有	10:30~11:30	4/20(木)
豊成	10:00~11:30	12/21(木)
	10:00~11:00	2/9(金)
朝日	10:30~11:30	5/17(水) 1/17(水)
上池袋	10:30~11:30	6/23(金) 1/19(金)
池袋本町	10:30~11:30	6/16(金) 1/26(金)
池袋	11:00~12:00	9/21(木)
	10:30~11:30	2/19(月)
南池袋	11:00~12:00	6/14(水) 11/15(水)
高崎第二	10:40~11:40	7/21(金) 11/17(金)
自由	11:00~12:00	6/9(金) 10/27(金)
豊	11:00~12:00	5/26(金) 1/15(月)
雑司町	11:00~12:00	6/27(火)
千早	10:45~11:45	10/12(木) 1/11(木)
高松	10:00~11:00	8/28(月) 2/27(火)

令和5年度
区民ひろば 出張相談

子育てで悩まされたり一人で悩んでいませんか？
地域の区民ひろばで気軽に相談ができます。

発達相談 西部子ども家庭支援センター
あそんで相談 ことばとかた 問い合わせ 電話5966-3131

区民ひろば	時間	日程(すべて木曜日)
朝日	10:00~11:30	7/20 12/14 PT
勝込	10:00~11:30	7/13 2/8 ST
南大塚	10:00~11:30	4/20
南台第二	10:00~11:30	5/25 ST 3/14
西巣鴨第二	10:00~11:30	6/8
豊成	10:00~11:30	10/19
勝有	10:00~11:30	10/12 ST
朝日	10:00~11:30	6/29 PT 2/29
上池袋	10:00~11:30	4/27 2/15 PT
池袋本町	10:00~11:30	11/30 PT
池袋	10:00~11:30	5/11 11/16
南池袋	10:00~11:30	7/27 PT 3/21
高崎第二	10:00~11:30	9/28 1/25 ST
自由	10:00~11:30	1/18
長崎	10:00~11:30	9/21
豊	10:00~11:30	12/21
雑司町	10:00~11:30	6/15
千早	10:00~11:30	11/9
高松	10:00~11:30	4/13

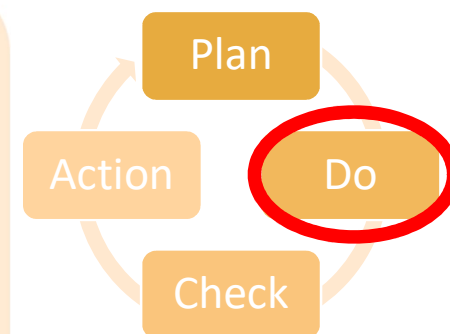
+ ST 言語聴覚士同行—こたばな話し 発達障の理解心00-発音が良くなる術の相談
+ PT 理学療法士同行—遊ぶ力の 発達障の 7/16/17/20/21/25 多動衝動性
児童発達センターと連携し発達障の 相談も可能です。

子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

Do

- 東部子ども家庭支援センターのアウトリーチ事業「おでかけ相談」を、18か所の区民ひろばで33回実施する。
- 西部子ども家庭支援センターのアウトリーチ事業「あそんで相談」を、18か所の区民ひろばで27回実施する。
- 相談内容に応じた対応・情報提供を実施する。
- センターだよりおよびSNSにアウトリーチ事業の実施予定を掲載し、子育て訪問時などにも積極的に周知を行なう。



センターだよりやSNSを活用し周知活動を推進します。適切な情報提供を実施します。

アウトリーチ事業 開催予定		
【主催】	東部子ども家庭支援センター	西部子ども家庭支援センター
【事業名】	おでかけ相談（育児相談）	あそんで相談（発達相談）
【実施予定数】	区民ひろば 18か所 33回実施	区民ひろば 18か所 27回実施



子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

Check

「おでかけ相談」「あそんで相談」の実施回数および相談件数、その後の連携件数を前年度と比較する。

「おでかけ相談」の実施回数および相談件数

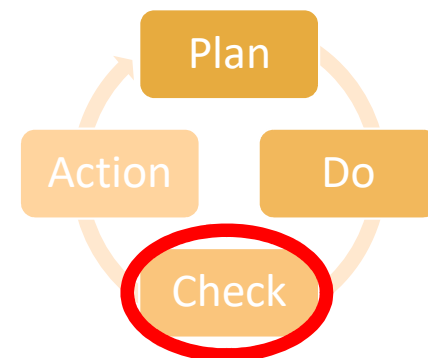
⇒令和5年度1月末現在 18か所 25回 70件

★ **うち来館・講座参加につながった件数 13件**

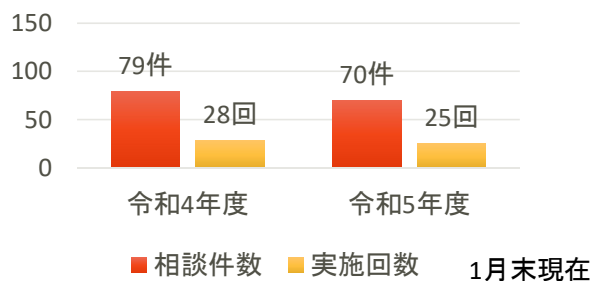
「あそんで相談」の実施回数および相談件数

⇒令和5年度1月末現在 19か所 23回 107件

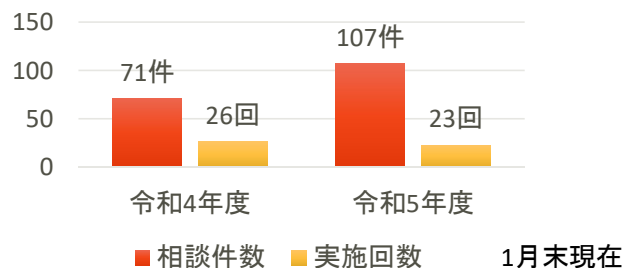
★ **うち発達専門相談につながった件数 15件**



おでかけ相談



あそんで相談



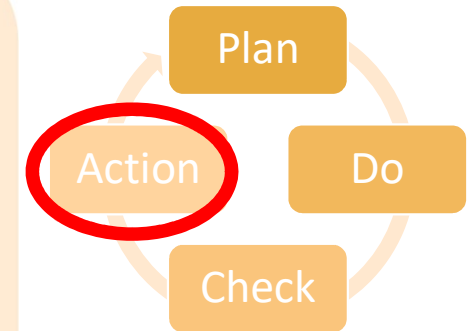
◆ 相談対応や
情報提供の実
施内容を検証

子育て部会

子育て事業の充実（子ども家庭支援センター）

Action

- （東西子ども家庭支援センター共通）
センターだよりやSNSを活用しアウトリーチ事業の周知を継続する。
- 区民ひろば職員全体の事業の理解を深めるために、地域区民ひろば所長会で事業説明を実施する。
- （東部子ども家庭支援センター）
相談内容に応じセンターの専門相談や関係機関につなげていく。また子育てに関する情報をよりわかりやすく提供する。
- （西部子ども家庭支援センター）
エリアごとに1回ずつは、発達専門相談員（STもしくはPT）が同行し、専門性を高めた相談対応を展開する。



◆アウトリーチ事業の効果的な周知と実施の継続



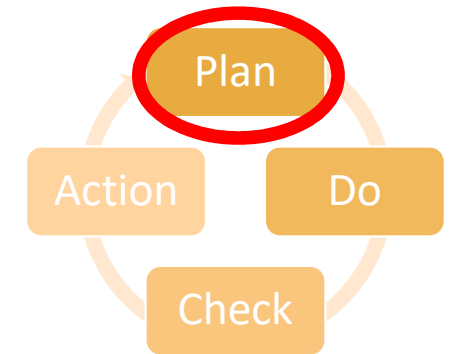
◆専門相談および関係機関への紹介

子育て部会

発達支援事業の拡充（子ども家庭支援センター）

◆課題◆

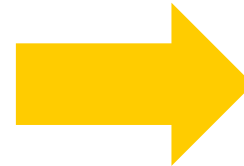
- ・西部子ども家庭支援センターで療育を開始し継続するお子さんが、個別指導（作業療法士、言語聴覚士）の予約を取りづらい。毎月指導を受けてほしいが混みあっており約3か月待ちになることがある。
- ・昨年に続き、西部子ども家庭支援センターの相談室は不足している。



Plan

- ・徒歩圏内の区民ひろばをお借りし、R5年度は**個別指導（療育を開始している方の指導）の頻度適正化**を図る。
- ・作業療法士、言語聴覚士の指導枠増設。

◆西部子ども家庭支援センター以外で発達専門相談を検討



◆個別指導の待機期間短縮



子育て部会

発達支援事業の拡充（子ども家庭支援センター）

Do

- 令和5年度も、区民ひろばさくら第二、区民ひろば千早、徒歩圏内の集会室等を借り、西部子ども家庭支援センターの**サテライト会場を設置**。
- 予約の取りづらい「作業療法」「言語療法」について、それぞれ月7日、月9日合計**月16日の相談枠を増設し**指導を実施する。
⇒**指導の頻度を上げる**



◆区民ひろばや集会室にご協力を得る



相談者だけでなく、療育を開始したお子さんにもサテライト会場を利用いただき、指導を実施する。



◆個別指導枠の増設

作業療法士専門相談: 7日
言語聴覚士専門相談: 9日

計: 月16日分の増設!

子育て部会

発達支援事業の拡充（子ども家庭支援センター）

Check

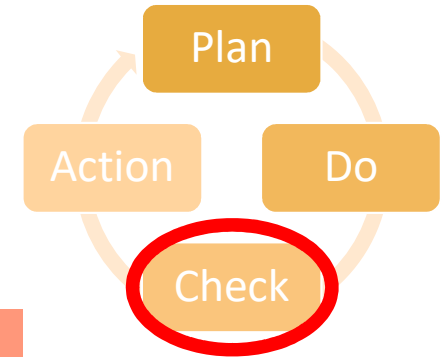
- 待機解消が見込まれる9月以降の個別指導予約状況について調査し、比較を行う。
- 個別指導を利用されている家庭にアンケートを実施し、集計・分析する。

<指導予約に対する3か月以上待機の方の割合>

R4年9月…作業療法士指導84%、言語聴覚士指導83%

R5年9月…作業療法士指導48%、言語聴覚士指導13%

12月…作業療法士指導37%、言語聴覚士指導27%（に改善！）



利用者へのアンケートによる分析



- サテライト会場をご利用されてどうだったか…良かった100%！
- 良かった点 ・予約を早く取れた43% ・場所が良い29% ・その他28%
- ご不便だった点 ・家から遠かった

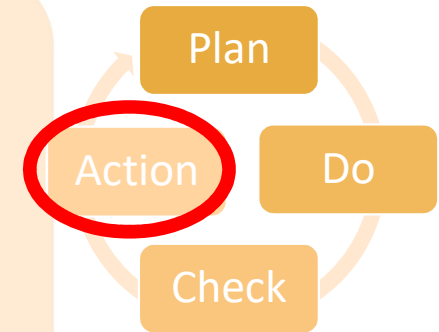


子育て部会

発達支援事業の拡充（子ども家庭支援センター）

Action

- 利用者のアンケートより100%の方が 利用して良かったと回答（予約が早く取れた…43%、 場所が良い…29%、等）しており、次年度も区民ひろばさまのご協力を得てサテライト会場での指導を継続させる。
- 専門講師と職員で指導の内容について事前に打ち合わせるなどして、サテライト会場であっても、**センターの指導と変わらない質を提供**する。
- 専門相談を継続して受ける利用者への定期的なアンケートを今後も実施し、ニーズ、意見を汲み取って対応していく。



◆ サテライト会場での指導を継続し改善状況を維持

◆ センターでの指導と変わらない指導の提供



80%以上の方が3か月以上待ちだったが、作業療法士指導37%、言語聴覚士指導27% に改善した。令和6年度もサテライト専門相談を継続。適切な頻度での指導を維持。



3か月以上待ち



1～2か月の頻度へ



子育て部会

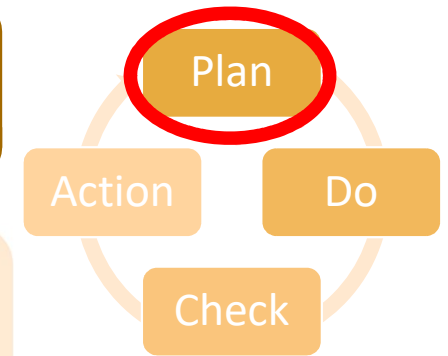
子育て事業の充実（保育課①）

◆前年度の課題◆

区民ひろばを利用する保育園の利用実態の把握

Plan

- 保育園が貴重な遊び場として区民ひろばを利用している実態を把握・分析することは、区民ひろば、保育園双方にとって有用である。



子育て部会

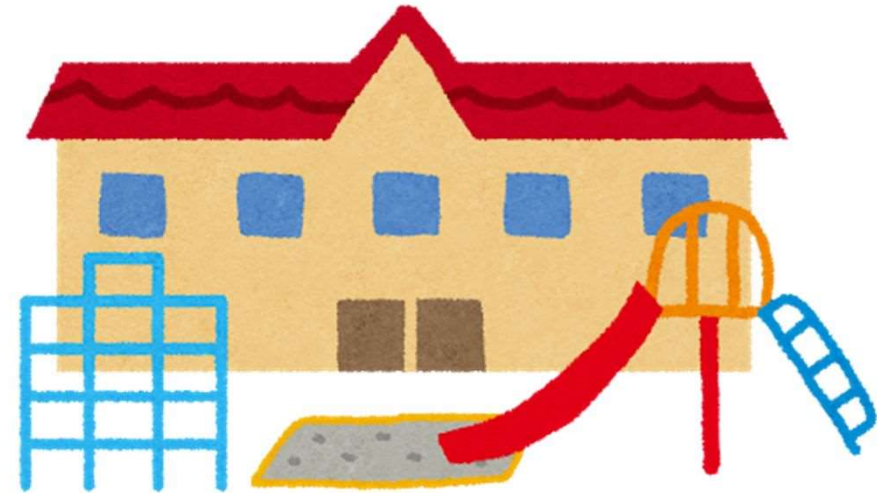
子育て事業の充実（保育課①）

Do

- 区民ひろばの日常利用の実態について、公立保育園、私立保育園にアンケート調査等を実施する（R4年度は公立保育園のみ実施）。



◆ 区民ひろば等の日常利用の実態調査



子育て部会

子育て事業の充実（保育課①）

・ **区立保育園（16園）**・ **私立保育園（77園）**を対象に、**保育園の遊び場**としての区民ひろばの利用状況等を調査した（回答率：98.9%）。

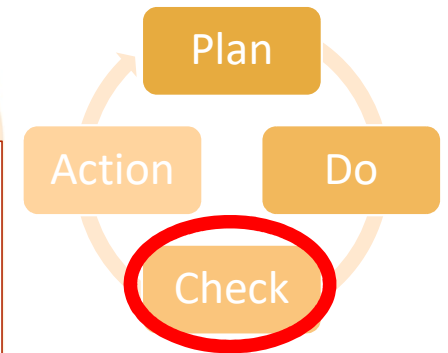
- ◆ 普段の保育で区民ひろばを利用してる園
 - ・ 区立保育園⇒7園（43.8%）
 - ・ 私立保育園⇒18園（23.4%）
 - 園庭がない51園中、利用している園は14園（27.5%）

- ◆ 利用する歳児・時間帯・利用回数
 - ・ 0歳児から5歳児まで利用
 - ・ 午前中に1時間程度の利用をする園は72.0%
 - ・ 年間で利用回数が10回未満の園は68.0%

- ◆ 利用する主な理由・良い点
 - ・ **保育園にない遊具が魅力的**
 - ・ **園庭がないため利用**
 - ・ **寒い時期や雨天時の遊び場**
 - ・ **地域の親子や大人との交流**
 - ・ **清潔感があり、職員が親切**

- ◆ 利用していない主な理由
 - ・ **利用方法を知らない。**
 - ・ **保育園から少し離れている**
 - ・ **地域の方に遠慮している**
 - ・ **遊び場が確保されている。**
 - ・ **戸外活動に力を入れている。**
 - ・ **コロナにより足が遠のいた。**

- ◆ ご意見・ご要望等
 - ・ **コロナも落ち着いたので利用したい。**
 - ・ **利用方法や決まりなどを教えて欲しい。**
 - ・ **イベントにも参加したい。**
 - ・ **一度見学等をしたい。**



Check

子育て部会

子育て事業の充実（保育課①）

- ・ **区民ひろばは保育園にとっての貴重な遊び場**であるが、利用方法や利用の際の決まりがわからないという声や利用が重ならないよう遠慮する状況などが見られた。



Action

- ◆ 園庭がないため、ひろばを利用したいが利用方法がわからないという声が複数あった。⇒利用方法を周知する。
- ◆ コロナ禍以降、足が遠のいてしまったとの声もあった。⇒区民ひろば課と連携し利用を促すような周知を行う。
- ◆ 引き続き区民ひろばの利用を促す取り組みを保育課と区民ひろば課で連携し検討する。



子育て部会

子育て事業の充実（保育課②）

◆前年度の課題◆

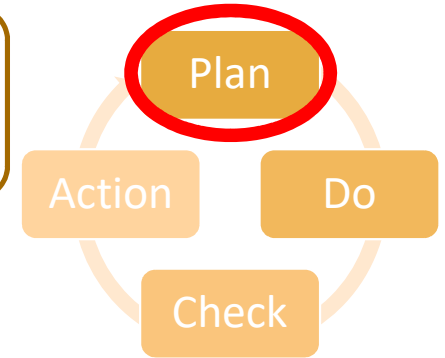
子育て支援の充実に向けた、関係部署および関係機関との連携強化および「在宅子育て世帯」へのアプローチ

Plan

- 子育て支援における保育園の専門性・人材の有効活用の観点から、区民ひろばと保育園双方が可能な範囲で出張講座等を実施する。
- 「孤育て」を防ぐなど、コロナ禍における「マイはいくえん」事業の役割を踏まえつつ、区民ひろばとの連携、協力を推進する。



◆関係部署・機関との連携強化



子育て部会

子育て事業の充実（保育課②）

Do

- 区民ひろば所長会等を通じて、「マイほいくえん」事業への理解をひろばの職員に深めてもらい、区民ひろば利用者へのPRに繋げる。
- 区民ひろばに「マイほいくえん」事業のチラシの配架とともに、出張講座時などでマイほいくえん事業のPRを行う。
- 区民ひろばにおいて、看護師講座、保育園タイムなどの「出張講座」や出張育児相談を実施する。



◆ 区民ひろばにおける出前講座の実施



子育て部会

子育て事業の充実（保育課②）

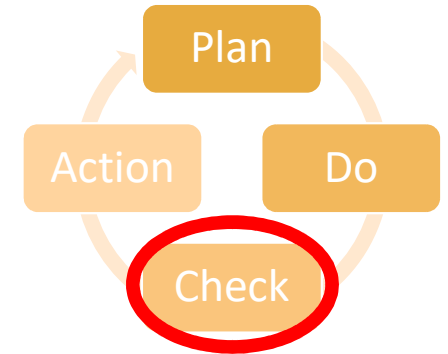
Check

◆区民ひろばにおける出前講座の状況

- ・区民ひろばへの出張講座は区立保育園16園中**8園が実施**した。令和4年度の5園実施から**今年度は3園増加**している。
- ・また上記以外で**副園長会が出張講座**を実施。
- ・各区立保育園と副園長会で実施した出張講座の実績⇒**10施設で実施、講座数は33回**。
- ・看護師や保育士が訪問し、看護師講座、ふれあいあそび、子育て相談などを開催。**受講者は290名**となった。
- ・普段利用している施設で看護師や保育士に育児相談などができるほか、**保育園を身近に感じてもらえる機会**となっている。

◆マイほいくえん事業の状況

- ・「マイほいくえん」事業では、各区民ひろばにおいて**PR用リーフレットを配架**してもらった。
- ・令和5年12月末現在の本登録者数は442名で昨年度の同時期に比べ登録者数は**34.3%増**（本登録者数：329名）。



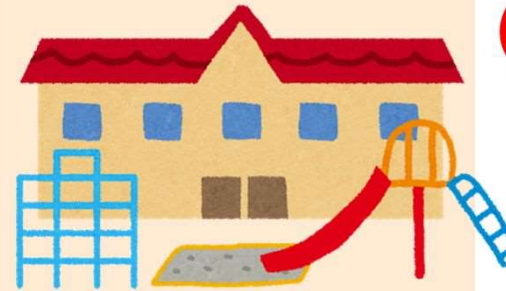
子育て部会

子育て事業の充実（保育課②）

Action

◆区民ひろばにおける出前講座

- ◆子育て支援における保育園の専門性・人材の有効活用の観点から、引き続き区民ひろばと保育園双方が可能な範囲で「出張講座」を実施していく。



◆マイほいくえん事業の状況

- ◆区民ひろばと連携し、マイほいくえんのイベントを実施し、未登録者の方にマイほいくえんをPRする。
- ◆現在、区民ひろばにおいてリーフレットを配架いただいているが、それ以外の周知方法を検討する。



◆マイほいくえん事業



子育て部会

【子育て事業の充実】（放課後対策課）

Plan

Action

Do

Check

◆前年度の課題◆

地域の繋がりを軸とした子育て連携の再構築を検討

Plan

- 【交流】 児童と地域の方の顔の見える関係づくりを構築するため、スキップ、放課後子ども教室と区民ひろばの交流を実施する。
- 【地域文化の伝承】 放課後子ども教室の企画として、区民ひろばを活用し、各地域に伝わる文化を児童に伝承する機会について検討する。
- 【情報共有】 地域児童の安全確保に努めるため、子どもスキップと区民ひろば間で、情報共有シートを活用し、感染症、気象や不審者情報等による下校方法等の共有をする。



区民ひろばで育った笹でスキップが七夕飾り



区民ひろばかたりべの会 SDGs紙芝居で交流

子育て部会

【子育て事業の充実】（放課後対策課）



Do

- 【交流】22スキップが実施する行事等（ハロウィン・将棋大会・わらべうたなど）や、区民ひろばが実施する事業に年1回以上参加・協力し、区民ひろばの利用者と交流できる機会を設定
- 【地域文化の伝承】
各地域の伝承していきたい文化や伝統をチョイスし、放課後子ども教室などを利用して、地域の方から児童へ伝えられる場を検討
- 【情報共有】
 - ①日常から、不審者情報や学級閉鎖の情報を共有シートを活用し、タイムリーに共有
 - ②地域子ども懇談会や学校運営協議会などで地域支援の現状と在り方を共有



仮装をして区民ひろばへGO！



地域の文化・歴史を伝承



子育て部会

Action

Do

Check

【子育て事業の充実】（放課後対策課）

Check

- 【交流】 22スキップが区民ひろばと連携した行事と参加者数を計上し、交流の度合いを確認
- 【地域文化の伝承】 放課後子ども教室で地域文化に関する企画数と参加人数を集計し、取組のある地域をクローズアップして全施設に公表
- 【情報共有】 緊急情報の共有件数及び個別支援件数報告により、連携状況を把握

Check 1

スキップ所長会において、本取り組みを周知し、各スキップで区民ひろばと連携可能な行事をチョイス

⇒★10施設 479名

※ハロウィン・モルック・お話の会など

★区民ひろばまつり：15施設が協力

Check 2

スキップ所長と放課後子ども教室担当者の打合せを実施。地域文化を取り込んだ企画を検討

⇒★令和5年度は、放課後子ども教室の6～7割の再開からスタート。地域文化を取り込んだ企画は令和6年度より検討。

Check 3

子どもスキップ所長会および区民ひろば所長会/事務局長会で情報共有シートについて説明および確認をし、共有開始

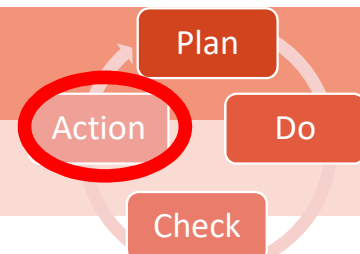
⇒★95件の情報共有

※学級閉鎖情報・不審者情報・児童の情報交換など



子育て部会

【子育て事業の充実】（放課後対策課）



Action

- 【交流】スキップ、放課後子ども教室のコロナ禍前にできていた交流はもとより、**児童と地域の方が、さらに顔の見える関係づくりを構築し常態化**する。
- 【地域文化の伝承】放課後子ども教室の企画の中で、区民ひろばを活用し、**各地域に伝わる文化を児童に伝承する機会について検討し実施**する。
- 【情報共有】地域で起きた出来事の共有により、**地域児童の安全確保に努める**。共有した件数や内容を地域子ども懇談会や学校運営連絡協議会などで共有し、**地域支援の在り方に役立てる**。

令和5年度の取り組みと次年度へ向けて

- 【交流】①スキップ×ひろばの交流事業⇒**10施設が実施**
②区民ひろばまつり⇒**15施設が協力**

◆**実施施設数の増加に努め、実施した交流事業を常態化する。**

- 【地域文化の伝承】放課後子ども教室での地域文化体験

◆**区民ひろばや小学校で実施している地域文化の体験版などを令和6年度に向け検討**



- 【情報共有】**区民ひろばとの連携開始！**

情報共有ツール一覧を用い、共有シートにより情報の共有開始⇒**95件の情報共有**。

◆**情報共有の継続により、地域子ども懇談会などで児童の安全安心に繋がる地域支援について考える機会をもつ。**

CSW部会

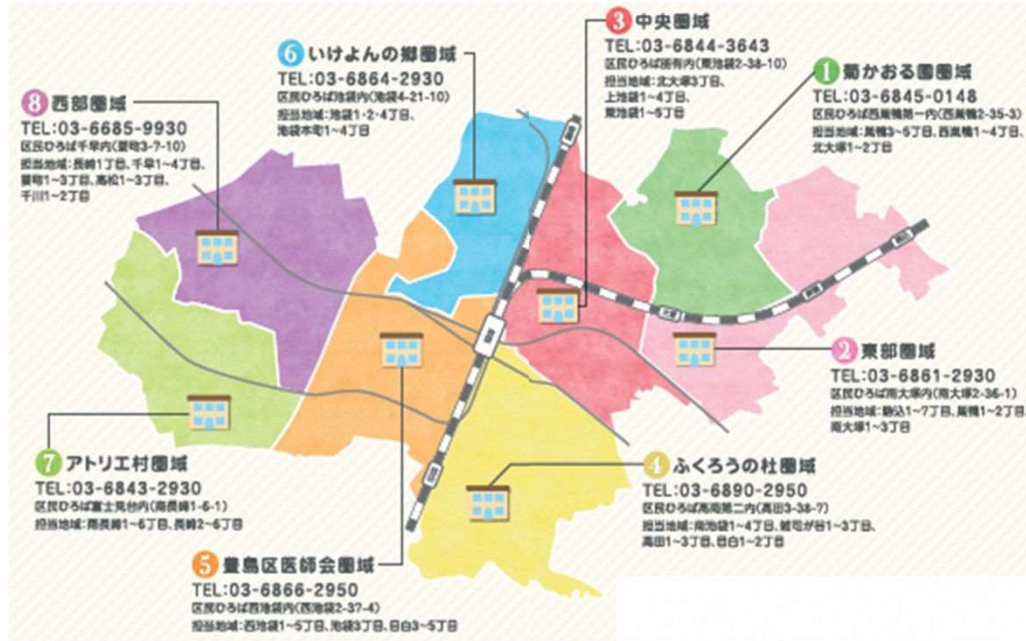
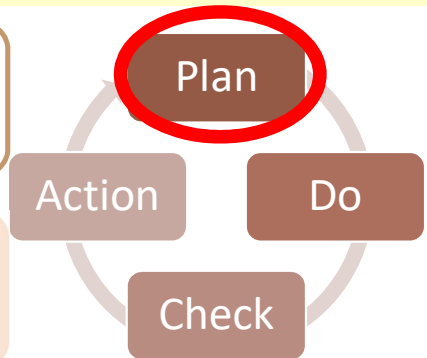
区民ひろばとCSWの連携・対応強化

◆目的◆

コロナ禍では十分に実施できていなかった、エリア別連絡会や区民ひろば職員へのCSW活動紹介などを、令和4年度は行うことができた。さらに区民ひろばとCSWの連携・対応強化の方策の検討、課題共有を図っていく。

Plan

- 区民ひろばとCSWがお互いの事業・活動への理解を深め、連携強化を図る。
- 地域で孤立傾向のある方への対応強化を図る。



CSW部会

区民ひろば・CSWの連携強化

区民ひろばとCSWの連携強化について

- 年度当初に、新規転入者等職場研修会で、新任ひろば職員に向けたCSWの活動紹介を実施。
- 区民ひろばとCSWで、CSW設置 8 圏域毎にエリア別連絡会を実施。（各圏域1回）
- CSW活動紹介の冊子を刷新し、年度末に区民ひろばに配布。（予定）

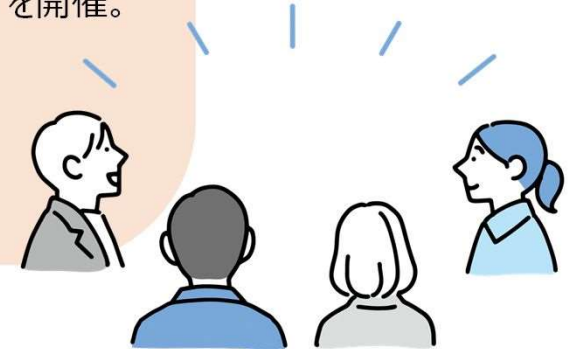
地域で孤立傾向のある方への対応強化について

- 定期的に、区民ひろば職員とCSWで心配な方の情報共有を図り、区民ひろば等にどう繋げていけるか等の対応方法を検討。
- 区民ひろば 8 か所で、気軽にふらっと立ち寄れて、誰でも利用できる集いの場（ふらっと）を開催。（各圏域 1 ～ 3 回）

※CSW事業「ふらっと」とは…地域のさまざまな人が出会い、学び合える場を目的に開催しています。さまざまな人がそれぞれの場所から駅のプラットフォームに集まり、一緒に電車に乗っていくように、「ふらっと」に集まることで、人と人が出会い、つながることができます。



Do

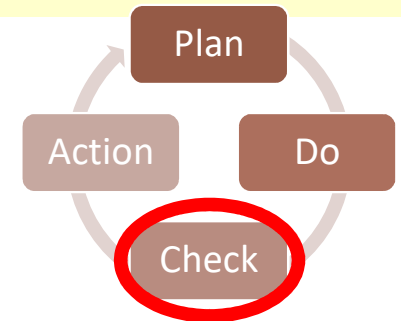


CSW部会

区民ひろばとCSWの連携・対応強化

Check

- ・エリア別連絡会で出された課題を整理して、部会にて改善策や新たな取り組みなどについて検討する。
- ・孤立傾向のある心配な方等について、日頃から情報共有をし、対応方策を検討する。



区民ひろばとCSWの連携強化

◆エリア別連絡会で出された課題

- ・区民ひろば職員は、心配な方がいても訪問等、状況把握することが難しい。
- ・地域のボランティア（学生ボランティア含む）の発掘。
- ・男性の利用者が特に少ない。
- ・子ども達の地域での居場所が課題と感じる。
- ・区民ひろばで様々な専門職の相談会が行われていて、違いが分かりにくい。

◆改善策

- ・区民ひろばとCSWが中心となり、町会、民生児童委員、青少年育成委員、NPO等のネットワークを活用して、個別課題や地域課題への対応を検討していく。

孤立傾向のある方への対応強化

◆成果

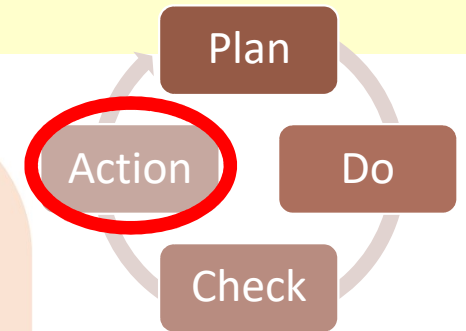
- ・ひろば利用者に、CSW事業「ぷらっと」を案内し、心配事の相談につながった。
- ・CSWが、孤立傾向の方に、ひろば主催事業への参加を勧め、ひろば利用につながった。また、地域での緩やかな見守りにもつながった。
- ・日ごろから情報共有を図ることを意識つけたことで、どのような相談があったか、事例を用いて説明する等共有方法に改善が見られた。

◆今後の課題

- ・子育て世帯、50～60代の男性、ひきこもりの方等、地域で孤立している人へのアプローチ方法について検討が必要。

CSW部会

区民ひろば・CSWの連携強化



Action

● 区民ひろばとCSW等の連携強化

- ・年度当初（5月～6月頃）に、区民ひろば職員に向けたCSWの活動紹介を実施する。（各区民ひろばの職員会議、新規転入者等職場研修会などを活用）
- ・CSW設置8圏域毎にエリア別連絡会を実施。（各圏域1回）

● 地域で孤立傾向のある方への対応強化

- ・区民ひろばに配布されているタブレットを活用したオンライン相談等、どの区民ひろばからでもCSWへ相談しやすい環境について検討していく。
 - ・「ぷらっと」への参加をきっかけとし、区民ひろばの主催事業や普段の利用等へつなげるなど、ひろばが居場所となるように促していく。
- また、「ぷらっと」を、地域の居場所等さまざまな地域課題についても協議できる場にしていく。



SC部会

【区民ひろばでのSP（セーフティプロモーション）の充実】



◆前年度の課題◆

「安全・安心情報掲示板」は、掲示依頼が多く、掲示場所が不足しており、雑然としたわかりづらい掲示になっている。周知強化月間による集中的な発信が必要。

掲示の一例



・何について発信しているか一目では分からず、足を止めてみてくれる方がいない。

Plan

強化月間の実施で期待する効果

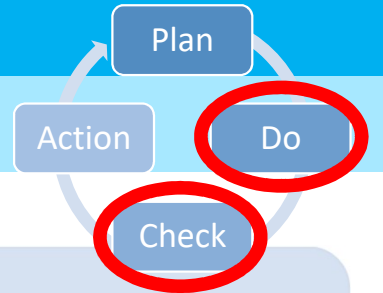
- ・掲示物を1～2つの対策委員会に絞ることで掲示場所の不足を解消
 - ・掲示物を少なくすることで、大きなチラシを掲示することができる。
- 強化月間中は高齢者にも見やすいように、拡大版の掲示をすることで、文字を読みにくさを解消



・整理はされているが、字が小さく読みづらい。

SC部会

【区民ひろばでのSP（セーフティプロモーション）の充実】



Do

- 各対策委員会へ、強化月間の希望調査を実施。

結果：「通年掲示希望」等、対策委員会毎に意見は様々。

➡対策委員会ごとを1～2か月単位で回す強化月間では、課題が解決できない

Check

現在の区民ひろばでの対応状況

「通年掲示希望」については…

- チラシを貼り切れず、ファイルに綴るなどしている
- ファイルを作成し、椅子に座って見れるようにしている

A3サイズ以上の大きなポスターが届いたら…

- 大きなポスターを張らずにA4または、B4サイズにして掲示

- 工夫を凝らしても、紙のポスターやチラシでは掲示に限界がある。
- 紙媒体に頼らない掲示方法を導入を検討。

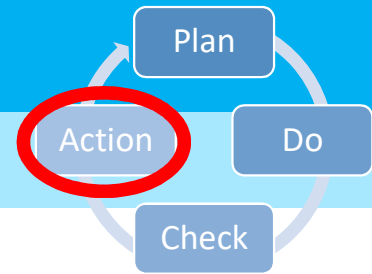
掲示のスペースが足りない…



掲示板の煩雑さが解消しない…

SC部会

【区民ひろばでのSP（セーフティプロモーション）の充実】



令和6年度は、デジタルサイネージによる掲示を試験導入する。

導入イメージ（大きさは42インチ画面）



自動的に
次の画面になる。
(約1分後)



デジタルサイネージとは・・・

ディスプレイ等の電子的表示機器を使って情報を発信するメディアの総称。

デジタルサイネージで期待できる効果

- 自動で画面が変わり、複数のポスターが表示できる
- スペースを気にせず、掲示場所の不足を解消できる
- 42インチで、大きく表示できる
- 文字も大きく表示できるから、読みにくさも解消できる

更に・・・

- 掲示物の入れ替えや整理が不要で、職員の負担が減ることが期待できる
- 短い動画の発信も可能になる

Action



3つの区民ひろばで試験導入を行い、効果・課題を検証する。

災害対策部会

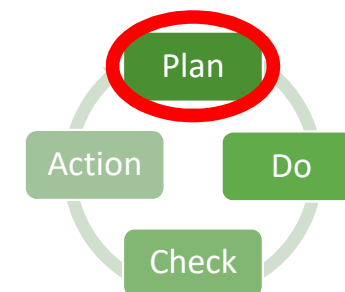
区民ひろばにおける災害対策の推進

◆課題◆

昨年度までに整備したマニュアル等を踏まえ、感染症対策を踏まえた補助救援センターにおける開設・運営訓練を行う必要がある。

Plan

- より実践的な内容の補助救援センター開設・運営訓練及び利用者保護訓練を **2地区の区民ひろばで運営協議議会の企画・運営により実施**し、防災力のさらなる強化を図る。
- 救援センターの**合同防災訓練に区民ひろば職員等が参加**し、救援センターとの連携を図る。
- 訓練でのマニュアル検証を踏まえ、さらに**実態に即したマニュアルとすべく検討を行う**。



【区民ひろばにおける補助救援センター開設・運営訓練実施状況】

昨年度までに訓練実施完了	朋有、池袋、駒込、高松(利用者保護)、西巢鴨、上池袋、高南、長崎(利用者保護)、要、豊成、仰高
今年度に訓練実施	富士見台(利用者保護)、目白
訓練未実施	南大塚、清和、朝日、池袋本町、西池袋、南池袋、椎名町、千早、さくら

災害対策部会

区民ひろばにおける災害対策の推進

Do

- コロナ禍での対応を盛り込み改定した補助救援センター開設・運営マニュアルを踏まえ、**IP無線を利用した通信訓練**など、より実践的な内容の開設・運営訓練を**目白で実施**。また、利用者保護訓練を**区民ひろば富士見台で実施**。
- 他の区民ひろばの職員、運営協議会、NPO法人も**訓練に参加**。



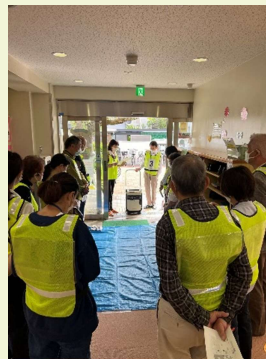
区民ひろば富士見台

- 実施日 令和5年9月16日（土）
- 参加者 79名（職員＋運協等）



区民ひろば目白

- 実施日 令和5年10月14日（土）
- 参加者 53名（職員＋運協等）

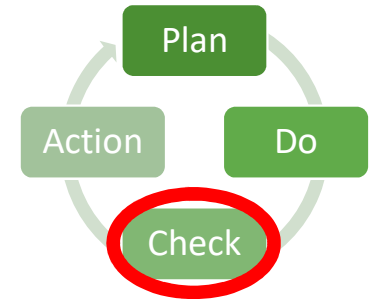


災害対策部会

区民ひろばにおける災害対策の推進

Check

- 各訓練実施後、マニュアルの見直しや配置設備の運用方法の効率化など **新たな課題の洗い出し**を実施。
- 救援センター開設・運営訓練に参加し、**補助救援センターと救援センターとの違い**や、**救援センターの訓練に参加して気が付いたことを検討**。



訓練実施後の検討会及びアンケートからの意見（抜粋）

【推奨事項】

- 経験したことで、安心とまでは思えないが、少しは心の準備になった。
- 利用者目線での訓練で、職員の言葉、行動を冷静に見る機会が出来たことが良かった。
- 運協とひろば職員のチームワークが素晴らしかった。

【検討事項】

- 居住スペースの仕切りについて検討が必要。
- トイレの使い方が難しい。
- 実際はもっと混雑すると思うので、目で見てわかる表示が必要。

【その他】

- 情報提供・お互いの協力・理解・ルール作りは大切だと感じた。
- 災害経験のない私たちが避難者が組織する体制をどれだけマネジメントできるかととても不安である。

【検討会の様子】

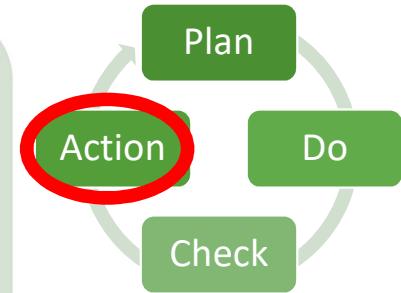


災害対策部会

区民ひろばにおける災害対策の推進

Action

- 令和5年度に実施した訓練を来年度も継続して実施するとともに、救援センター開設運営訓練にも参加することで、**実災害の際の体制について理解を深め、区民ひろば各自が準備を進める。**
- 訓練で把握した課題や気づき（アイデア）等をマニュアルに取り入れるなどにより、**実態に即したマニュアルとする。**



補助救援センター開設・運営訓練

- 引き続き補助救援センター開設・運営訓練を実施し、知識・理解を深める。

(計画案)

令和6年度は2カ所で実施

補助救援センター開設・運営訓練…1カ所

利用者保護訓練…1カ所

マニュアルの整備

【マニュアル整備】

- 今年度実施した訓練で抽出した意見や来年度実施する訓練での意見をもとに補助救援センターマニュアルの修正を行う。

【マニュアル検証】

- マニュアル整備後再度訓練を実施し、検証する。検証後改善点等を洗い出し、さらに整備を行う。

